

The 2011 Global COE International Symposium on Future Molecular Systems



A.V.Kabanov教授による基調講演

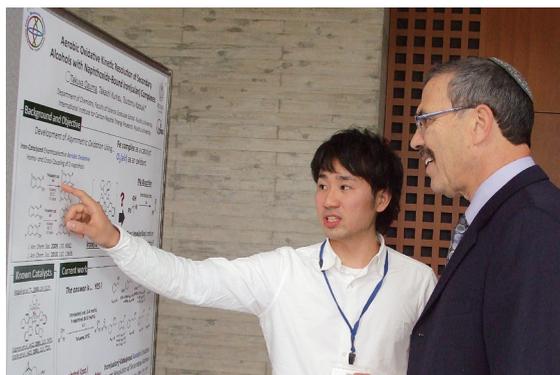
平成23年11月25日(金)、26日(土)の2日間、九州大学伊都キャンパス稲盛財団記念館稲盛ホールにおいて5年間のグローバルCOEプロジェクトの研究の総括となるG-COE国際シンポジウム「The 2011 Global COE International

Symposium on Future Molecular Systems」を開催しました。本シンポジウムでは、九州大学有川総長と文部科学省岡崎専門官の挨拶で始まり、君塚拠点リーダーによる成果の総括がなされました。海外



Q&Aでは活発な討議が行われた

からは、C. L. Hill教授(アメリカ)とA. V. Kabanov教授(アメリカ)を基調講演者として、Z. Gross教授(イスラエル)、D. Pantoş教授(イギリス)、M. MacLachlan教授(カナダ)、O. Seitz教授(ドイツ)、Y.-R. Kim教授(韓国)を招待講演者としてお招きしました。また、本G-COEからは先導物質化学研究所の成田教授、安中教授、工学研究所の久枝教授、中野准教授、古田教授、山田教授、稲盛フロンティア研究セ



招待講演者Z. Gross教授に研究を紹介する学生

ンターの山東教授による講演が行われ、分子システム科学の研究成果と展望について活発なディスカッションが繰り広げられました。関係研究室の47名の博士学生、若手研究者も2日間にわたってポスター発表し、G-COEの研究成果を世界に向けて発信する絶好の機会となりました。2日間の本シンポジウムには学内外より総勢2339名の参加があり、参加者は研究発表と討論と共に大変活発に交流し、G-COE最終の国際シンポジウムとして盛会でありました。